報道発表資料

2014 年 3 月 13 日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、データ連携ミドルウェア「ASTERIA WARP」の 最新バージョンを発表
～ ますます高まる企業のクラウド対応、ビッグデータ処理に必須のミドルウェアへ ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、ASTERIA シリーズ「ASTERIA WARP」（アステリア ワープ）の最新バージョン「ASTERIA WARP 4.8」を 2014 年 3 月 26 日に出荷開始することを発表します。

ASTERIA WARP は、異なるコンピューターシステムのデータを、プログラミングなしで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価され、4,000 社以上の企業に導入されています。また、企業向けデータ連携製品（EAI/ESB 製品）の国内市場において 7 年連続市場シェア No.1 を獲得しています。
→ http://www.infoteria.com/jp/warp/

企業内に存在する様々なデータを活用し、業務効率の向上や経営の最適化につなげることは今やどのような業種、企業規模に関わらずビジネスの最優先事項となっています。
ASTERIA WARP の最新バージョンでは、「**大規模なデータ活用の促進**」と、データの新たな置き場所として有力視される「**クラウド連携強化**」、およびタブレットでの管理や複数台構成を考慮した可用性向上に貢献する「**管理・運用機能の拡充**」の 3 つをテーマとして機能の拡充を行いました。

インフォテリアは企業におけるデータ連携技術を元に、企業価値を引き出し、向上させるソフトウェアを提供して参ります。

《ASTERIA WARP 4.8 新機能概要》

■クラウド連携強化

・Amazon Web Services アダプタの拡充：
クラウドコンピューティングの大手である Amazon Web Services 専用の機能を追加・改善
・Web API 標準技術の採用：
JSON や gzip などクラウド環境での標準技術に対応
・HTML データの解析：
API が無い Web サイトや Web アプリケーションからもデータを取得し、活用する機能

参考資料：Flickr で著作権フリーの画像を取得
→ http://www.infoteria.com/jp/warp/blog/cat1/10856.html

■大規模データ活用の促進

・Active Directory アダプタ：
多くの企業で使われている Active Directory を GUI で直感的に連携
・レコードデータの縦横変換/集計：
データベースの内容を Excel や PDF に出力する際の変換をより便利に
・パフォーマンス向上：
FTP の転送速度、ファイルコピーなど複数機能で、パフォーマンスの向上を実現

参考資料：Active Directory で組織や社員情報の一括更新
→ http://www.infoteria.com/jp/warp/blog/cat1/11035.html
参考資料：Active Directory コンポーネントの機能紹介
→ http://www.infoteria.com/jp/warp/feature/warp48/#data

■管理・運用機能の拡充

・管理コンソールの刷新
Web アプリケーションとして提供される管理コンソールをタブレットでの操作も踏まえて一新、API 公開でさらなる活用も可能に
・エラー時の自動リトライ
障害発生時に、予め設定した回数と間隔で実行をリトライし業務の中断を抑止
・簡易フェールオーバー
2 台以上の構成で、障害発生時に別マシンで再実行される構成を構築

参考資料：iPad でも操作可能に！API 公開でビジネスチャンスも広がる新管理コンソール
→ http://www.infoteria.com/jp/warp/blog/cat1/10892.html

■新規対応するサポートプラットフォーム

対応オペレーティングシステム

・Windows 8.1

・Windows Server 2012 R2

連携対象

・MariaDB

・FileMaker 12/13

※詳細は以下の動作環境サイトをご確認ください。

→ http://www.infoteria.com/jp/warp/spec/

■製品構成

・ASTERIA WARP 4.8 Standard Edition：480 万円

基本的なデータ連携機能を網羅した標準的な製品

・ASTERIA WARP 4.8 Enterprise Edition：600 万円

Standard Edition に加え、全社規模のデータ連携を視野に入れた大規模連携基盤に必要な機能を搭載した上位エディション

■３ヶ国語に対応

日本語、英語、中国語に対応しており、多国籍開発チームでの開発が可能

■インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専業ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。

主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 4,000 社以上（2013 年 12 月末現在）の企業に導入されています。

また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、現在 600 社以上（2013 年 12 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

→ http://www.infoteria.com/

※ Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。
※ ASTERIA およびHandbookはインフォテリアの登録商標です。
※ 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■本リリースに関するお問い合わせ先
インフォテリア株式会社　広報担当：嶋　かおる
TEL:03-5718-1297　FAX:03-5718-1261
E-mail: press@infoteria.com

■製品に関するお問い合わせ先
インフォテリア株式会社　プロダクトマネージメント部
製品担当：森一弥
TEL: 0120-279-140
E-mail: pm@infoteria.com

■ 本プレスリリースの掲載 URL
http://www.infoteria.com/jp/news/press/2014/03/13_01.php